



第48期青年ボランティアリーダー 養成講座《前期》



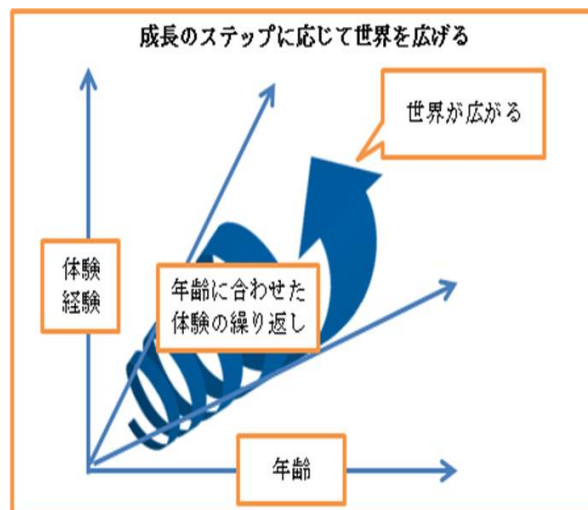
自分の世界を
広げよう



私たちは、「日本と諸外国との子どもたちがお互いに交流し、成長していくための活動」の支援を目的に活動をしています。活動において、言語や普段の生活のマナー・ルール、習慣はそれぞれ異なりますが、共に活動する中で、子どもたちの心に寄り添い、子ども同士の友情を育む様々な支援を行います。

●国際青少年研修協会のプログラムの特色●

団体生活や国際交流の場における体験を通じて、青少年の自主性（自らすすんで行動する）、社会性（コミュニケーションと仲間作り）、人間性（思いやりの心）とともに広い視野を培い、『自分の世界を広げる青少年づくり』の実現を目指しています。本会では、少年から青年に至る人生のうちで最も感受性の豊かな大切な時期に、その成長段階にあわせた様々なプログラムを設けています。また、安全で質の高い体験の機会を与え、効果的な示唆によってその成長を促進し、人間として優れた人格を備え、将来の国際社会を担うために大切なことを学習することのできるプログラムを構成しています。



1 青年ボランティアリーダーの募集及び養成の目的

『自分の世界を広げる青少年づくり』の支援のため

子どもたちの成長に必要な「野外活動・国際交流プログラム」等の運営及び支援を目的に、青年ボランティアリーダーの募集及び養成を行っています。

2 青年ボランティアリーダーに求められるスキル及びその習得

青年ボランティアリーダーには、「仲間づくりを支援するスキル」、「安全管理・健康管理を行うスキル」の他、「様々な場面における渉外力・調整力」などが求められます。これらのスキルについては、後述の養成講座において、習得を目指しますので、積極的な姿勢で受講してください。

3 受講対象

受講にあたっては、下記を満たす方が対象となります。

- ① 国際青少年研修協会の目的・主旨に賛同する方
- ② 18歳以上の方（高校生不可）
- ③ 野外活動および国際交流に興味のある方
- ④ 子どもたちと一緒に活動（寝食生活含む）することに情熱を持ち、積極的な姿勢で養成講座を受講することができる方

青年ボランティアリーダーの主な役割

青年ボランティアリーダーは、プログラムのねらいや主旨等を理解したうえで、「自然」や「人」との交流から子どもたちの「感性」を育み、集団活動の手法を使って、一人ひとりの成長を支援します。子どもたちと一緒に様々な野外活動を行い、同じ屋根の下で寝食を共にする共同生活を通して、一緒に楽しみ、思い出と感動を分かちあう中で、子どもたちをリード（ある時はサポート）し、安全で楽しい活動ができるよう導きます。また、参加者、ボランティアリーダー相互の成長につながるよう、より良い相互学習の場づくりを行い、自分自身も成長することを目指します。活動時には、班付きリーダー（生活）とスキルリーダー（運営）に分かれます。

<班付きリーダーの役割>

1. 性別、年齢、地域などが異なる日本人と諸外国の子どもたち（青少年の参加者）、約7～13名で構成される班を1名で担当し、子どもと一緒に活動期間中の全生活を共にする中で、班員とのコミュニケーションを十分に取りながら、班全体の指導にあたります。
2. 担当する班の子どもたち一人ひとりをよく理解したうえで、子どもの成長の支援を行います。
3. 担当する班の子どもたちの健康管理及び安全管理を行います。また、子どもたちの健康状態については、毎日記録を行い、適切に管理します。
4. スキルリーダーと協力して、プログラム全体を参加者主体で盛り上げます。

<スキルリーダーの役割>

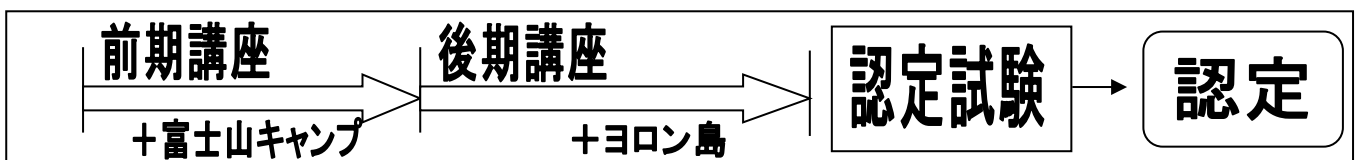
1. プログラム全体の準備と運営を運営統括責任者等と共に行います。
2. プログラムが円滑に運営できるよう、必要な備品の準備や管理を効率よく行います。
3. 活動の記録を管理します。
4. 班付リーダーと協力して、プログラム全体を参加者主体で盛り上げます。

青年ボランティアリーダーの待遇

体験実習参加中の寝食に係る費用及び交通費については、体験実習費を除き本会が負担します。また、活動中（講座、体験実習）における万一の事故・ケガに備え、ボランティア保険（賠償保険）に加入をしています。

本会認定リーダーへの認定制度

1年間（前期・後期）の講習会および体験実習（キャンプ・ヨロン島のリーダー参加）後、次の要項を満たしている方を本会の認定リーダーとして認定する制度があります。認定後は、本会の認定リーダーとして国内・海外プログラムの引率、養成講座の運営など本会プログラムに幅広く活躍していただけます。



⇒認定リーダーの認定要件

野外活動において適切に安全管理ができる、レクなどを活用した仲間づくりの支援ができる など

⇒認定リーダーの認定条件

1. 年間を通じた養成講座への出席が7割以上であり、本会が今後も一緒に活動を望む方
2. 青少年交流キャンプ・ちびっこ探検学校ヨロン島へリーダーとして参加していること
3. 講座修了後の認定試験に合格すること

講座日程及び内容

講座日程

養成講座は、体験活動の引率における様々な技術、子どもとの接し方（対象者理解）、安全管理（リスクマネジメント、危険予知トレーニング）などについて、リフレッシュしながら楽しく身につけることができる学びの場です。下記のとおりオンライン研修と対面研修を併用するハイブリッド式で研修を行います。

「なぜ体験活動が必要なのか？」など、養成講座で学び、一緒に考えていきましょう。

※養成講座を修了した後に、習得した技術の実践の場として「体験実習」を設定しています。

回	日時	実施形態	会場	内容
1	5/15(金) 19:00~21:00	オンライン	Zoom	<input type="checkbox"/> 国際青少年研修協会について <input type="checkbox"/> 体験実習(富士山青少年交流キャンプ)について <input type="checkbox"/> 体験活動の意義
2	5/17(日) 10:00~17:00	集合研修	事務局	<input type="checkbox"/> レクリエーション技術等の説明・実践 <input type="checkbox"/> リーダーの役割 <input type="checkbox"/> 参加者の心身理解
3	5/29(金) 19:00~21:00	オンライン	Zoom	<input type="checkbox"/> 参加者との接し方(対象者理解) <input type="checkbox"/> 参加者情報の見方
4	5/31(日) 10:00~17:00	集合研修	事務局	<input type="checkbox"/> 野外活動におけるリスクマネジメント <input type="checkbox"/> 危険予知トレーニング <input type="checkbox"/> 安全管理手法(集合、整列点呼等) <input type="checkbox"/> 参加者対応に係る実践 <input type="checkbox"/> 活動スケジュール等の読み込み手法
5	6/14(日) 10:00~15:00	集合研修	調整中 (神奈川県内)	<input type="checkbox"/> 野外活動技術(薪割・火おこし術) <input type="checkbox"/> 目標設定・面談
6	6/26(金) 18:00~20:00	オンライン	Zoom	<input type="checkbox"/> First Aid <input type="checkbox"/> 実地踏査について

《養成講座の受講にあたっての注意点》

- * **原則、全日程に出席**してください。やむをえず欠席・遅刻する場合は、**事前に連絡**してください。
- * 参加できない日程がある場合は、事前にご相談ください。
未履修の単位について、補講を行う場合があります。
- * 必要な持ち物は、改めてお知らせします。
- * **本会リーダーとしてふさわしくないと判断した場合、受講をお断り**する事があります。

受講料

¥5,000- (教材費・保険代・会場費・講師代などを含む)

* 受講料は5月17日の講座受講時にお支払いください。

また、**自宅～会場までの往復交通費、お昼ご飯代等の費用は自己負担**となります。

講座会場

事務局：公益財団法人 国際青少年研修協会 事務局内会議室

住所：〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-18-1 Hareza tower20 階

交通：『池袋』駅より徒歩 10 分程度

講師の紹介

《主任講師》 村田 優也

キャンプディレクター1級（公益社団法人日本キャンプ協会）、NEAL リーダー・自然体験活動指導者（全国体験活動指導者認定委員会）等の資格を有し、養成講座の主任講師を務める。

国際青少年研修協会（KSKK）では、近年実施した国内行事の責任者（青少年国際交流キャンプ-キャンプ長・サイト長、ちびっこ探検学校ヨロン島-校長・スキルチーフ）等を務めている。

《講師》 豊田 洋一

埼玉県秩父、長瀬をベースにリバーラフティングガイドとして活動している。アウトドアの活動に伴う安全を担保する目的で野外救急の資格を有し、ファストエイドの講座を担当する。

【実地踏査】 キャンプ実習・富士山登山

実地踏査では、本番で宿泊する朝霧野外活動センターにて、テント生活や野外炊飯などのキャンプ実習と、富士山登山を行い、みんなで協力をしながら野外活動を体験します。

日付	場所	時間	内容
7月4日（土） ～5日（日）	朝霧野外活動 センター	4日 8:00 集合 5日 18:00 終了	<input type="checkbox"/> 活動フィールドの下見・確認 <input type="checkbox"/> 薪割り・火おこし・野外炊飯 <input type="checkbox"/> 富士山登山

実習費 ¥5,000-（宿泊費・教材費・保険代・交通費・富士山登山料 4,000円含む）

※自宅～集合・解散場所（池袋駅）までの交通費は各自負担となります。

【体験実習】 本番

本会の国内交流プログラムである「富士山・青少年交流キャンプ」は、富士山を望む朝霧高原のキャンプ場にて、全国から集まった日本人と在日の外国人を含む約 **60**名がテントで宿泊しながら、野外体験活動を行うプログラムです。参加者は、日本一の標高を誇る富士山の登山にも挑戦するなど様々な活動を通じて交流を深めます。体験実習は、このプログラムに、「班付リーダー」又は「スキルリーダー」として参加し、一緒にプログラムを運営していただきます。

※原則、全体ミーティング及び体験実習の全日程の参加が必要です。

また、参加者の人数等の理由により、選考となる場合があります。

＜全体ミーティング＞ @国際青少年研修協会 事務局内会議室

全体ミーティング	日付	場所	時間
第1回全体ミーティング	7月12日（日）	事務局	13:00～17:00
第2回全体ミーティング	7月19日（日）	事務局	13:00～17:00
第3回全体ミーティング	7月26日（日）	事務局	13:00～17:00

＜体験実習＞ @朝霧野外活動センター等

日付	内容
8月4日（火）～8月8日（土）	第47回富士山・青少年国際交流キャンプ
8月23日（日）13:00～17:00	事後報告会

* 事後報告会の会場や日程の変更があった場合は、事前にお知らせ致します。

体験実習費（富士山・青少年国際交流キャンプ）

無料 ※体験実習費は本会にて負担いたします。

体験実習費に含まれるもの：集合場所（東京駅）から活動場所（朝霧野外活動センター）までの往復交通費（バス）、食費、宿泊費、教材費、保険代等
※自宅～集合・解散場所までの交通費は各自負担となります。

保険について



不慮の事故・ケガにそなえ、本会では傷害保険を右記の内容で加入していますので、万一、活動中に事故が発生した場合には、右記の保険が適用されます。

また、富士山・青少年国際交流キャンプに参加の場合は、右記以外に賠償責任保険をかけております。

保険	補償額
死亡保険金	1,000万円
入院保険金	1日 4,000円
通院保険金	1日 2,500円

参加申し込みについて

下記連絡先までご連絡ください。

	03-6825-3130
	info@kskk.or.jp

◆**申込締切：5月13日（水）締め切り**

参考：事前説明会（オンライン形式）

参加を迷われている方や活動内容を詳しく知りたい方向けに、次の日程で、事前説明会（オンライン形式）を行っています。

① 5月2日（土） ② 5月8日（金） ③ 5月12日（火）

各回 19:00~20:00

□国際青少年研修協会って何をやっているところ？

□青年ボランティアリーダーってどんなことをするの？ といった疑問にお答えしますので、どうぞお気軽にご参加ください。

事前説明会への参加を希望される方についても、前項の連絡先までご連絡ください。

※事前説明会へ参加しなくてもお申込みいただけます。

お問い合わせ

公益財団法人 国際青少年研修協会（文部科学省 所管）

International Youth Association of Japan K.S.K.K.

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-18-1 Hareza tower20 階

TEL：03-6825-3130 FAX：03-6369-3969 E-Mail：info@kskk.or.jp

企画・運営：高田裕之、村田優也（養成講座主任講師兼本会認定指導者）